



2020年11月11日

各 位

会 社 名 京浜急行電鉄株式会社
 代表者名 取締役社長 原田 一之
 (コード番号 9006 東証第1部)
 問合せ先 広報部報道課
 (TEL: 045-225-9350)

通期業績予想の修正、剰余金の配当（中間配当）および期末配当予想に関するお知らせ

当社は、2020年8月7日に公表した2021年3月期の通期業績予想を修正するとともに、本日開催の取締役会において、剰余金の配当（中間配当）を見送ることおよび期末配当予想について決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 通期業績予想の修正について

(1) 2021年3月期通期連結業績予想数値の修正（2020年4月1日～2021年3月31日）

	営業収益	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	255,000	△15,500	△18,000	△15,000	△54.47
今回修正予想 (B)	241,500	△18,300	△21,000	△23,000	△83.54
増減額 (B-A)	△13,500	△2,800	△3,000	△8,000	
増減率 (%)	△5.3	—	—	—	
(ご参考) 前期実績 (2020年3月期)	312,751	29,489	26,834	15,650	56.83

(2) 2021年3月期通期個別業績予想数値の修正（2020年4月1日～2021年3月31日）

	営業収益	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	98,000	△7,500	△11,000	△8,000	△29.05
今回修正予想 (B)	91,500	△12,000	△15,500	△16,500	△59.92
増減額 (B-A)	△6,500	△4,500	△4,500	△8,500	
増減率 (%)	△6.6	—	—	—	
(ご参考) 前期実績 (2020年3月期)	133,998	19,479	17,499	11,288	40.99

(3) 修正の理由

2021年3月期の通期連結業績予想について、新型コロナウイルス感染症の影響により、交通事業、不動産事業およびレジャー・サービス事業の需要回復が当初計画（2020年8月7日公表）より鈍化していることに鑑み、営業収益、営業利益および経常利益を下方修正しております。また、本日公表の「特別損失（減損損失および解体費用引当金繰入額）の計上に関するお知らせ」に記載のとおり、特別損失を計上することから、親会社株主に帰属する当期純利益を下方修正しております。

通期個別業績予想についても、同様の理由により予想値を下方修正しております。

当業績予想の詳細については、本日公表の「2021年3月期第2四半期 決算補足説明資料」をご参照ください。

なお、新型コロナウイルス感染症の収束時期等により当業績予想は変動する可能性があります。今後の動向を踏まえ、再度修正が必要となる場合にはすみやかに開示いたします。

2. 剰余金の配当（中間配当）および期末配当予想について

(1) 剰余金の配当（中間配当）の内容

	決 定 額	直近の配当予想 (2020年5月12日公表)	前期実績 (2020年3月期中間配当)
基 準 日	2020年9月30日	同左	2019年9月30日
1株当たり配当金	0円00銭	未定	8円00銭
配当金総額	—	—	2,203百万円
効力発生日	—	—	2019年11月29日
配 当 原 資	—	—	利益剰余金

(2) 年間配当金および期末配当予想の内容

	年間配当金		
	第2四半期末	期 末	合 計
前 回 予 想 (2020年5月12日公表)	未定	未定	未定
今回修正予想		5円00銭	5円00銭
当 期 実 績	0円00銭		
前 期 実 績 (2020年3月期)	8円00銭	8円00銭	16円00銭

(3) 配当予想公表の理由

当社は、株主の皆様への適切な利益還元を経営上の最重要政策と位置づけ、安定した配当の継続を基本とし、業績や財務状況等を勘案して配当を行う方針としております。

しかしながら、当第2四半期は、新型コロナウイルス感染症の影響で多額の四半期純損失を計上しており、通期の業績も非常に厳しい見通しであるため、誠に遺憾ながら、中間配当金を無配とさせていただきます。なお、期末配当金につきましては、財務状況等を勘案して1株あたり5円とする予定です。

以 上